

使用ティー

7,066 ヤード パー72

Hole	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	Total
Yards	420	434	167	376	507	444	399	230	540	3,517
Par	4	4	3	4	5	4	4	3	5	36
Hole	No.10	No.11	No.12	No.13	No.14	No.15	No.16	No.17	No.18	Total
Yards	412	233	535	417	359	434	169	581	409	3,549
Par	4	3	5	4	4	4	3	5	4	36

追加のローカルルール

1. ドロップゾーン（ローカルルールひな型 E-1）

(1) プレーヤーの球が No.13 ホールのペナルティーエリアの中にある場合（見つからないが、球がそのペナルティーエリアにあることが分かっている、または事実上確実である場合を含む）、プレーヤーにはそれぞれ 1 罰打で次の救済の選択肢がある：

- ・規則 17.1 に基づいて救済を受ける。
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をプレー中のホールにある黄色の球体から 1 クラブレンジスの範囲とするドロップゾーンにドロップすることによって救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

(2) プレーヤーの球が No.14 ホール左にある人工の表面を持つ資材置き場とその周辺の青杭で囲まれた動かせない障害物の中にある場合（見つからないが、球がその動かせない障害物の中や上に止まっていることが分かっている、または事実上確実である場合を含む）、プレーヤーには次の救済の選択肢がある：

- ・規則 16.1 に基づいて罰なしの救済を受ける。
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球をこの動かせない障害物の横にあるドロップゾーンにドロップすることによって罰なしの救済を受ける。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

2. キャディの制限（ローカルルールひな型 H-1.2）

プレーヤーはラウンド中、委員会によって指定された者以外をキャディとして使用してはならない。（なお、プレー形式は徒歩、共用のキャディ付きプレーとする。）

3. 練習（規則 5.5b）

プレーヤーはハーフターン待ちの間、練習グリーンでパッティングの練習をすることができる。ドライビングレンジ及びアプローチ練習場で練習をすることはできない。

規則 5.5 の違反の罰：一般の罰 違反がホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

注意事項

4. 練習場

競技当日のスタート前の練習は1 コイン（35 球）を限度とします。

ギャラリーの皆様へ

本競技ではNo1・No10 ホールのティーイングエリア付近、No9・No18 ホールのパッティンググリーン付近で観戦することが可能です。コース内は立ち入りできませんのでご了承下さい。

競技委員長